

党太宰府市委員

さかい剛 つよし

「市民の願いが一番！」
魅力溢れるわがまちを共に!



わがまち太宰府市の為に一生懸命

さかい剛 つよしは元気な町づくりに挑みます!

行政

固定資産台帳の整備、一元化、複式簿記の活用等、老朽化する公共施設のアセットマネジメントに挑みます。

子育て健康

子育て世代の定住化促進に挑みます。

防災減災

生命と財産を守る防災対策に挑みます。

子育て健康

発達障がいの早期発見、支援策に挑みます。

福祉

高齢者福祉、障がい者福祉の充実に挑みます。

環境

高齢化社会、観光対策に対応した、まほろば号の見直しと生活道路の整備に挑みます。

さかい剛は 皆さんの「心」を受け止めます。



障がい者福祉施設の職員として働いた12年間、バス運転士として働いた13年間、全て私の血となり肉となっております。これからの市政にこの経験を生かした「社会福祉の充実」「交通機関のインフラ整備」はもとより、私の長所である「持ち前の明るさと粘り」で安心安全な街づくりに挑戦してまいります。

さかい剛ストーリー Tsuyoshi Story

1

自分の限界に挑戦!!

幼い頃の記憶には常に内職のミシンを踏む母の姿があり「将来は楽にしてあげたいな」といつも思っていました。新聞奨学生として高校に進学、モトクロスバイクに夢中になりました。苦手なコースを克服し、「自分の限界に挑戦する」そんな世界に魅了されたと言います。



乗りもの大好き少年でした

2

友情に泣いた青春時代!!

大学時代には福岡市とその近郊の大学を訪問し、多くの学生と交流。「夢」や「人生」を大いに語り合い切磋琢磨しました。4年の時、1単位足りなくて卒業をあきらめかけた際、友人が教授に再試験を直談判してくれたお陰で無事卒業が叶いました。熱い友情に涙し、青春を乱舞した学生時代でした。



3

「障がい者福祉」を学びました。

縁あって障がい者施設の職員に。入所者と接する中で障がい者も健常者と変わらない「夢や希望」を持っている事に気づきました。「特別視する心の中にこそ差別がある」。福祉の認識が変わった瞬間でした。その後バス運転士として勤務。安全・無事故を願い、勤め上げ、小学校を訪問しての「バス教室」は大好評を博しました。



障がい者施設職員時代

太宰府市議団の推進・実施

- ① イノシシ対策が大きく前進
- ② 高齢者用肺炎球菌ワクチンの公費助成
- ③ 空き家条例の推進
- ④ 難聴児への補聴器の購入助成が実現!
- ⑤ 小・中学校のエアコン設置が進展
- ⑥ 史跡地の有効利用
- ⑦ 海外からの観光客対策
- ⑧ 太宰府歴史スポーツ公園の階段に手摺設置
- ⑨ 西鉄バス博多駅太宰府直行使路線に水城バス停新設
- ⑩ 特別史跡水城跡第二広場の整備



【さかい剛プロフィール】

- 昭和36年12月15日生まれ
- 【学歴】
- 昭和52年3月 学院院中学校 卒業
- 昭和55年3月 私立筑紫工業高等学校 (現 筑紫台高校) 卒業
- 昭和59年3月 福岡工業大学 卒業
- 【職歴】
- 平成2年 9月 社会福祉法人 宰府園 入社
- 平成14年7月 西日本鉄道株式会社 入社
- 家族構成:母・妻・一男・二女
- 趣味:読書・DVD鑑賞
- 特技:誰とでもすぐに友人になれる
- 好きな本:三国志
- 好きな食べ物:肉料理

〒818-0137
太宰府市青葉台4-17-6
TEL/FAX:092-925-1259